２０２３年度　適性検査
問題・解答用紙

次の朝日新聞のコラム「折々のことば」※を読み、問いに答えなさい。

《折々のことば　鷲田清一》

だいたい子どもというものは、「親の目が届かないところ」で育っていくんです。　河合隼雄

　これに「先生の目が届かないところで」もつけ加えたい。子供の自治が成り立つ場が今、社会のあちこちに埋め込まれているか？子供は仲間とともに、ときに少々怖い目にもあいつつ、してよいことといけないこと、どこまで人を頼りにできるかを学ぶ。これに親が信頼感をもてるかどうかに子供の成長は懸かっていると、臨床心理家は言う。「Q＆Aこころの子育て」から。

（朝日新聞2017年５月５日朝刊）

※古来の金言からツイッターの言葉まで、哲学者・鷲田清一が、言葉からめぐらせた思索をつづる朝日新聞のコラム。

問い：河合隼雄の言葉とそれをめぐる鷲田清一の言説について、あなたの意見・感想を述べてください。また、子どもの理想的な育ちのあり方に関するあなたなりの考えも述べ、あわせて600字以内にまとめてください。

解　答（解答は横書きで記入すること）

600

評価

受験番号	氏　名